

2024年7月25日

SUBARU 日本ライフセービング協会の「オフィシャルパートナー」として ライフセーバーカーの提供をはじめとする活動支援を実施

SUBARU は、公益財団法人日本ライフセービング協会（本部：東京都港区、代表：入谷拓哉理事長、以下 JLA）が実施する「水辺の事故ゼロ」をめざす活動をサポートするため、JLA「オフィシャルパートナー」として、今年も SUBARU 販売特約店を通じ「SUBARU ライフセーバーカー」を提供しました。



SUBARU は、社会への貢献を通じ、共感・共生の環を広げる活動として、SUBARU 販売特約店とともに「一つのいのちプロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトは、航空機メーカーの DNA を持ち「人を中心としたモノづくり」のなかで安全を最優先に考え、「いのちを守る」ことを大切にしてきた SUBARU の想いを軸に、お客様や地域社会とともに行う活動として取り組みを広げています。

この考えに基づき、2020 年に開始した「SUBARU ライフセーバーカー」の提供を今年度も引き続き行うことで、ライフセーバーの監視救助活動をサポートしています。

2024 年度は、JLA のオフィシャルパートナーとして車両提供台数を拡大し、フォレスターなど計 35 台の車両を全国 27 社の SUBARU 販売特約店*1 を通じて全国 29 都道府県のライフセービング協会に提供しました。

「SUBARU ライフセーバーカー」は、地域の巡回や安全指導、ビーチパトロールなどに活用され、全車に小型・軽量の AED（自動体外式除細動器）を配備*2 し、救命活動に役立てるとともに、JLA のインストラクターによる心肺蘇生や AED 操作方法といった知識や技能を広めるサポーター講習会（BLS*3 教育体験など）を SUBARU 販売特約店と各地域のライフセービング協会が共催するなど、活動の幅を広げています。

また、SUBARU は JLA が 2024 年 7 月 1 日から 7 月 31 日までの 1 か月間実施している、水難事故の防止に向けて水辺の利用者自身の自助の知識技能として身につけてもらう活動「2024 年度 身につけよう Water Safety 月間」普及運動にも後援をしています。

SUBARU グループは「笑顔をつくる会社」の実現に向けて、SUBARU グローバルサステナビリティ方針のもと、グループ・グローバルで意思を共有しながらサステナビリティを推進しています。

今後も SUBARU は真のグローバル企業として持続的な成長を目指すとともに、愉しく持続可能な社会の実現に貢献していきます。

「SUBARU On-Tube」では、一つのいのちプロジェクトやライフセーバーの想いとライフセーバーカーを紹介するショートムービーを公開しています。

・一つのいのちプロジェクト

https://www.youtube.com/watch?v=hX9WTdW_uw&t=1s

・ライフセーバーの想い、ライフセーバーカー

<https://www.youtube.com/watch?v=sfPYZDxNxrQ>

<https://www.youtube.com/watch?v=75dB4FOHMis>

<SUBARU グループのサステナビリティ>

<https://www.subaru.co.jp/csr/>

【ご参考】

日本ライフセービング協会ホームページ

<https://jla-lifesaving.or.jp/>

2024 年度 身につけよう Water Safety 月間について

<https://jla-lifesaving.or.jp/news/3771/>

*1: 北海道スバル株式会社、青森スバル自動車株式会社、秋田スバル自動車株式会社、岩手スバル自動車株式会社、宮城スバル自動車株式会社、山形スバル株式会社、福島スバル自動車株式会社、新潟スバル自動車株式会社、北陸スバル自動車株式会社、神奈川スバル株式会社、千葉スバル株式会社、東京スバル株式会社、静岡スバル自動車株式会社、名古屋スバル自動車株式会社、大阪スバル株式会社、京都スバル自動車株式会社、兵庫スバル自動車株式会社、広島スバル株式会社、山陰スバル株式会社、岡山スバル自動車株式会社、山口スバル株式会社、東四国スバル株式会社、福岡スバル株式会社、西九州スバル株式会社、大分スバル自動車株式会社、南九州スバル株式会社、沖縄スバル株式会社

*2: 2024 年 6 月 28 日～9 月 2 日の期間に使用する提供車両全車に AED を配備します。

*3: BLS: Basic Life Support の略。心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置を指します。

*4: 溺水事故によって失われた命と溺水事故の悲惨さに想いを寄せ、防止できるこれら悲劇的な事故に対し、世界中でその認識を高める事を目的として、毎年 7 月 25 日を「World Drowning Prevention Day」(世界溺水防止デー) とする事が国連総会にて採択されています。日本ライフセービング協会では、7 月「身につけよう Water Safety 月間」を通じて世界溺水防止デーの啓発活動を実施しています。詳しくは JLA のサイトをご覧ください。(<https://jla-lifesaving.or.jp/watersafety/world-drowning-prevention-day/>)